

# 51年

- 春季リーグ戦より9人制 (48-1, 52-1, 57-1, 62-2, 68-1, 74-1, 82-1, +82-1) となる
- 春季リーグ戦1部第6位
- 1～2部入替戦に敗れて2部へ転落 (春)
- 秋季リーグ戦2部優勝
- 慶応義塾大学との定期戦復活する
- 松井 清、太平洋沿岸ジュニア選手権カナダ大会団長
- 伴 義孝、太平洋沿岸ジュニア選手権カナダ大会役員
- 伴 義孝、モンリオール・オリンピック大会審判員
- 松井 清、全日本学生レスリング連盟の会長に就任する
- 松井 清、大阪府知事より体育功労賞を受賞
- 山本雅之、関西大学レスリング部OB会会長に就任する



部 長	高 堂 俊 弥	
監 督	伴 義 孝	
コ ー チ	佐 藤 秀 雄、藤 田 裕 充、藤 浦 義 隆	
主 将	宮 内 博 茂	
副 将	奥 井 潤	
主 務	岩 本 勝 彦	副 務 則 兼 京 子
学連委員	西 岡 和 彦 (委員長)	
4	宮 内 博 茂、奥 井 潤、岩 本 勝 彦	
3	大 西 司 人、岡 原 守、大 西 浅 登、南 口 宏 之	
2	佐 藤 良 輔、片 岡 郁 夫、宮 田 有 恒、西 川 雅 弘	
	野 口 泰 正、服 部 雅 次、吉 原 邦 彦、則 兼 京 子	
1	草 壁 清、桜 井 次 男、須 賀 将 夫、鹿 浦 伸 芳	
	森 崎 嘉 弘	

## この年の思い出・51

宮内博茂

春に僕と2回生の宮田君が西日本選抜に選ばれて、カナダ・アメリカに遠征した。

どちらも当時流行の風疹にかかって思うような戦績をあげられなかったことは残念だと思う。それに夏には監督の伴先生がオリンピックの審判員としてモントリオール・オリンピックに参加したことはレスリング部にとって非常に光栄なことであると思う。

秋には48kgにおいて大西守人が国体において3位に入賞したこと、また春の新人戦において82kgで宮田が日の丸をつけたツリパンで出場し優勝した。このとき宮田は両手をあげてよほどうれしかったのか飛び跳ねていた。秋の新人戦においても西川が74kgの優勝戦で相手をソリ投げでなげたときに骨をおりながら勝ったことは称賞に値するものだと思う。

関大の学生紛争以来とだえていた慶応との定期戦がひさしぶりに行なわれたことは、大変に印象に残っている。僕らのときはずっと東京の大学との交流がなく、大学選手権においてあたるぐらいであった。試合の方はオープン戦からおもしろい試合が続いて結局5-5で引分けに終わってしまったけれども松井名誉会長寄贈の大理石のカップをコーション数によって持っていかれたことは残念であった。しかし試合が終ってから「チェック」においての親善パーティは慶応の学生と和気あいあいの雰囲気で行なわれ非常に価値あるものであった。

最も残念であったことは春において二部に落ちたことである。4年ぶりに一部に帰り咲き、ようやくレスリングとしての形もついたと思う矢先のことであった。これは、いまだ精神的に未熟であったからではないかと思う。選手を見ても二部に落ちるようなメンバーでなかっただけにちょっと首をかしげたくなる負け方であった。と、同時に一部リーグの厚い壁を知った。

また秋のリーグ戦に臨む前に相撲部の合宿所を借りて調整をおこなったときなど、みんなが寝ているときに、伴監督が来ていまからトレーニングをやるといったときなどビックリしてしまった。しかし今から考えるとこのときグラウンドを走ったりトレーニングをやったことは非常に良い思い出になっている。

また秋のリーグ戦においては圧倒的優勢で二部において勝ったが入れ替戦において桃山に6-3で負けてしまった。来年は一部においても通用する力があるのに残念なことをしてしまったと思っている。

30年とは長い時の歩みである。その一步に我々の活動が橋渡しとなるのである。52年度の諸君、またまたそれに続く諸君、本年の稽古びらきでの監督の言葉、「一期一会」を理解し大学生活における「レスリング」を大切にしていきたい。

# 51 春 1 部 (51年 5月21、22、23日、大阪府立体育館別館)

大体大	⑧	—	1	関大
福岡大	⑧	—	1	桃山大
近大	⑦	—	2	同大
大体大	⑦	—	2	桃山大
福岡大	⑦	—	2	同大
桃山大	⑥	—	3	関大
福岡大	⑥	—	3	大体大
近大	⑦	—	2	桃山大
同大	⑨	—	0	関大
福岡大	⑤	—	4	近大
近大	⑦	—	2	関大
同大	⑧	—	1	桃山大
大体大	⑦	—	2	同大
福岡大	⑦	—	2	関大
大体大	⑤	—	4	近大

## 主要戦個人勝敗表

	関大	3	—	⑥	桃山大
48	大西	○	6—5		山口
52	岡原	◎	1 R 1分00秒		富永
57	野口		1 R 1分50秒	◎	坂東
62	奥井		1 × × — 10	○	葭谷内
62	岩本		7—16	○	久保
68	南口		3 R 0分52秒	◎	岩瀬
74	片岡		2 R 0分33秒	◎	西村
82	宮内		8 × — × 9	○	吉
82 <sup>+</sup>	宮田	◎	1 R 0分43秒		門

## 順位

1	福岡大	5勝
2	大体大	4勝1敗
3	近大	3勝2敗
4	同大	2勝3敗
5	桃山大	1勝4敗
6	関大	5敗

## 2 部

大学名	a	b	c	d	e	f	勝数	順位
中京大 a	—	⑤	2	⑦	⑥	⑧	4	2
名城大 b	4	—	0	4	④	3	1	5
関学 c	⑦	⑨	—	⑦	⑥	⑦	5	1
広修大 d	2	⑤	2	—	④	3	2	4
名商大 e	3	4	3	4	—	4	0	6
神戸大 f	1	⑥	2	⑥	⑤	—	3	3

## 1~2部入替戦

	関大	4	—	⑤	関学
48	大西	◎	失格 × × ×		渡辺
52	岡原	⊖	20—5		渡部
57	野口		1 R 2分31秒	◎	黒田
62	奥井		2 R 1分10秒	◎	森口
62	岩本		3 R 2分16秒	◎	間沢
68	南口		2 R 0分48秒	◎	大江
74	宮内	○	15— × × 3		宮本
82	西川		0 × × — 15	○	西川
82 <sup>+</sup>	宮田	⊖	21— × 6		矢野

※関学は1部へ昇格

# 51 秋 2部 (51年11月21、22、23日、大阪府立体育館別館)

関大	⑧	—	1	大市大
中京大	⑦	—	2	名商大
神戸大	⑥	—	3	大市大
関大	⑦	—	2	広修大
名城大	⑥	—	3	神戸大
中京大	⑤	—	4	広修大
名城大	⑥	—	3	名商大
関大	⑥	—	3	神戸大
広修大	⑤	—	4	名城大
名商大	④	内容勝	4	大市大
中京大	⑥	—	3	名城大
関大	⑧	—	1	名商大
広修大	⑤	—	3	大市大
中京大	⑦	—	2	神戸大
広修大	⑤	—	4	神戸大
中京大	⑧	—	1	大市大
関大	⑥	—	3	名城大
神戸大	⑥	—	3	名商大
名城大	⑦	—	2	大市大
広修大	⑥	—	2	名商大
関大	⑤	—	4	中京大

主要戦個人勝敗表

関大	⑤	—	4	中京大
大西	◎	2 R 0分49秒		栗井
佐藤		1 R 1分42秒	◎	上田
奥井	◎	1 R 1分24秒		野村
岩本		2 R 2分08秒	◎	家高
桜井		1 R 1分48秒	◎	前田
片岡	◎	2 R 失格×××		竹内
南口	◎	3 R 失格×××		日高
宮内	◎	1 R 2分21秒		中島
82+ 宮田		1 R 0分58秒	◎	秋定

順位

1	関大	6勝
2	中京大	5勝1敗
3	広修大	4勝2敗
4	名城大	3勝3敗
5	神戸大	2勝4敗
6	名商大	1勝5敗
7	大市大	6敗

## 1部

大学名	a	b	c	d	e	f	勝数	順位
大体大 a	—	⑤	4	⑦	⑦	6	3	2
福岡大 b	4	—	4	⑥	⑦	⑦	3	3
近大 c	⑤	⑤	—	⑤	⑨	⑨	5	1
同大 d	2	3	4	—	⑨	⑥	2	4
桃山大 e	2	2	0	0	—	3	0	6
関学 f	3	2	0	3	⑥	—	1	5

## 1~2部入替戦

関大	3	—	⑥	桃山大
大西		8-20	○	山口
佐藤		6-21	○	富永
野口		1 R 1分39秒	◎	坂東
奥井	◎	1 R 0分36秒		小田
岩本		2 R 1分33秒	◎	久保
片岡		2-25	○	西村
74 南口		2 R 0分37秒	◎	岩瀬
82 宮内	◎	2 R 2分34秒		吉門
82+ 宮田	◎	1 R 2分59秒		

※桃山大1部へ残留

## 51 個人戦

西日本学生新人選手権大会	フリー・82	宮内 有恒	1位
	〃・74	西川 雅弘	1位
	グレコ・74	西川 雅弘	1位
	〃・82+	宮田 有恒	2位
国民体育大会	グレコ・48	大西 司人	3位